

奈良のいい所を外国人目線で発掘！！

# 奈良 Na no Ra

## のいい所

### 生駒の新しい楽しみ方

P3: ワンちゃんと触れ合える癒しの旅

P4-5: ケーブルカーで巡る生駒の旅

P6: 日本情緒ただよう伝統的な道でハイキング

P7: スイートな生駒に乾杯！

第 4 号

# 「奈の良」とは

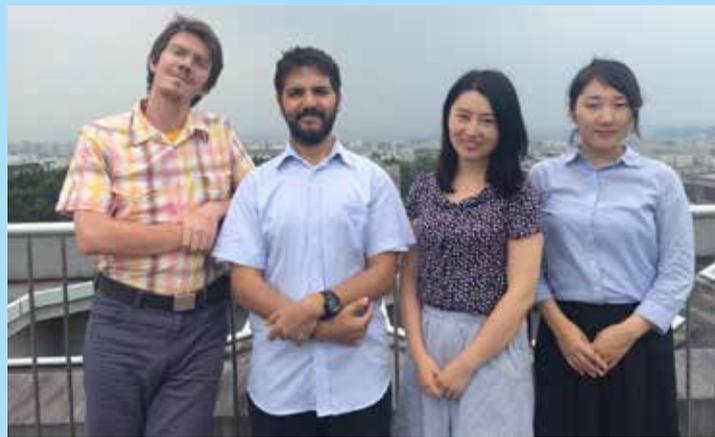
こんにちは。

私たちは奈良県国際課に勤務する国際交流員です。奈良県と海外の交流を深める架け橋となるべく、日々、国際交流業務に従事しています。

『奈の良』は、外国人の目線で見えた奈良県の魅力を県民の方々や外国から来られたお客様に紹介するため、奈良県で見つけた魅力や面白いことについて自ら取材し、記事にしたものです。本誌が奈良県に興味を持つきっかけや外国人が感じる奈良の魅力を発掘する手がかりとなれば嬉しく思います。

奈良県国際交流員一同  
(左から):

- ボニック ルーカス
- ハマドゥ ムルードゥ
- 張 敏 (チョウ ビン)
- 李 鎬善 (イー ホソン)



## 取材先：奈良県生駒市

今回はアクセスしやすく、沢山の魅力がある生駒市取材しました。自然の豊かさと、歴史的な町並みや施設、現代的な遊園地とケーブルカーのコントラストがとても印象的でした。



# ワンちゃんと触れ合える癒しの旅

## ゲストハウス「鹿音-Kanon-」

マップ①

ゲストハウス「鹿音-kanon-」では、日本人の奥さんと韓国人のご主人、そして可愛い営業専務犬のランギが旅人を迎えてくれます。生駒駅まで送迎サービスがあって便利な「鹿音-kanon-」を訪れてみました。



▲日本の伝統家屋「大和棟」



▲営業専務「ランギ」

このゲストハウスではペットのワンちゃんと一緒に泊まることができます。人に向かって吠えないようしつけてある等いくつかのしつけ(HPの「ペットに関して【確認項目】」を御覧下さい)と、狂犬病の予防接種をしていれば、ワンちゃんの大きさに関係なく泊まることができます。広い庭があるのでワンちゃんも楽しく過ごせます。



▲はがき Event



▲寄贈いただいた本(ロフト図書館)

「鹿音」は日本の伝統家屋を改築したゲストハウスで、日本の伝統的な住まいが体験できます。床の間や掘りごたつ、縁側など、日本の民家の雰囲気をも充分味わえます。特に掘りごたつは評判がよいとのこと、中には「夢でみていた日本の部屋だ」と感動した人もいるそうです。

ここでは旅人の思い出づくりのためにゆったりとした時を楽しむ色々なイベントを行っています。はがきを書いて庭にあるポストに入れると無料で送付してくれます。はがきの宛先は家族でも、友達でも、自分でもOK。

他にも私たちが訪れた時は「ランギ写真コンテスト」というイベントも行っていて私たちも投票させていただきました。

そして本や才能を寄贈することで宿泊料が安くなるという特典もあります。前日はバリスタの宿泊者によるコーヒーの講義があったそうです。

ゲストハウスを経営しているオーナー夫婦にお話を伺いました。

Q. どうして生駒でゲストハウスを経営しようと思ったのですか？

A. 奥さんが奈良出身とのこともあって、奈良がどれだけ歴史的な価値があるのかわかりながら育ち、それを伝えたいと思いました。生駒では大都市にも観光地にも近く利便性がありながらゆったり癒される日本の里山生活が味わえるので、その体験をしたい方にはここが良いのではないかと考えて始めました。

Q. これからの計画またはビジョンがありましたらお聞かせください。

A. お客様が地元の方々と交流できるよう、生駒の若手起業家の集まりへの参加も考えています。そして、上田酒造など他の地域の業者さんや地域の人々とも連携して、もっと身近に日本の里山生活を体験できるサービスをしていこうと

その他にも、初めて鹿音を訪れた時に花束をくれた女性のお客様や、楽器を演奏してくれたお客様等いろんな人が「鹿音」に来られたそうです。日本の伝統家屋でゆっくり自分の時間を楽しみながらいろんな人と出会いたい方は、ぜひこの「鹿音」を訪れてみてください。

詳しい情報は「鹿音」のサイトをご覧ください。

<http://www.jhousekanon.com/>

—日本語、韓国語、英語対応—

## 緑の中のカフェ「hygge」(ヒュッケ)



生駒駅の北口から出て10分くらい歩くと、前には小さな川が流れ緑に囲まれたカフェ「hygge」に着きます。入口へ続く階段を上がると、2頭の大きなワンちゃんが出迎えてくれます。童話に出るようなカントリー風のインテリアで隣のトトロが出てきてもおかしくないような雰囲気です。



生駒駅からカフェまで続く道は坂になっており、登りながら見る家々や街の風景も見どころです。バスを降りた後は川を横目に暑い日でも気持ち良く歩けます。涼しい森の中の「hygge」で癒しのひと時を送らせてみてはいかがでしょうか。

アクセス方法:

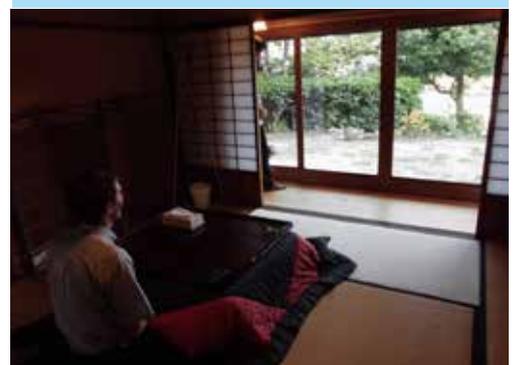
生駒駅北口から歩いて10分

生駒駅からコミュニティバス「たけまる号」を利用する場合は「光陽台線」に乗車し、「西松ヶ丘」で下車(150円片道)徒歩2分

詳しい情報は「hygge」のサイトをご覧ください。

<http://natural28hygge.blog.fc2.com/blog-entry-4.html>

マップ②



### 掘りごたつとは？

日本のドラマやアニメによく出る「こたつ」をイスのように座れるよう作ったもの。正座ができない外国人も楽に使えます。

李 鎬善

## ケーブルカーで巡る生駒の旅



▲生駒ケーブルカーと駅の様子



▲時刻表、販売機などが外国語表示（英語、中国語、韓国語）されていて安心！

▼逆方向から走ってきたプルと挨拶！



関西を訪れる観光客の移動手段の一つとして、近鉄電車が挙げられます。近鉄電車は、奈良市と大阪市、京都市、阪神地区を結んでいますが、その途中にある生駒市で下車する機会は少ないのではないのでしょうか。そこで、たくさんの魅力がある生駒市の一部をご紹介します。



まずは、近鉄奈良線生駒駅降りてすぐのケーブルカーへ！

マップ③

近鉄奈良線生駒駅から歩いて5分で、別世界への入口となる生駒ケーブルカー鳥居前駅に到着します。猫と犬をモチーフにしたとても可愛らしい電車、「ミケ」と「プル」が皆さんを待っています。子ども連れのご家族にもお勧めです。近年は、香港からの団体客も観光に訪れるそうで、海外からも注目を集めています。

「この電車に乗ると、どこに行けるのですか？」と読んでいらっしゃる方は疑問に思われるかもしれません。答えは、生駒山の山上です。外国語の案内表示等が整備されていますので、外国人の方でも安心して利用できます。生駒山上まで向かう途中の駅周辺に見どころがたくさんあります。

営業時間

- 鳥居前駅～宝山寺駅：6：15（始発）～23：40（終電）
- 鳥居前駅～生駒山上駅：9：09（始発）～18：09（終電）  
夏期：8：00（始発）～22：35（終電）

▼山上遊園地まで走るいつも賑やかな車内の様子



宝山寺駅

マップ④

鳥居前駅からケーブルカーに乗って最初に到着する駅が宝山寺駅です。写真のような風景を目にして、大都市と違った伝統的な日本を感じることができると思います。石畳と階段状からなる門前町の街並みは綺麗で、散歩するのもぴったりです。外国語による案内板もあります。

宝山寺駅で下車し、徒歩10分で宝山寺に着きます。お寺に入った瞬間、山肌にある仏像が目飛びこんできます。それは、般若窟です。高い所から見守る綺麗な仏像に、見た人は感動されることでしょう。歴史を感じる本殿や仏像はもちろん、西洋と東洋の建築技術を融合し建てられた獅子閣に足を踏み入ると、タイムスリップしたような気持ちになります。建物の随所にその痕跡を見ることができます。留学生向けの無料パスポート(\*)が使用できる施設ですので、是非手に入れて宝山寺を訪れてみてください。

\*留学生無料パスポートは奈良県外国人支援センターで取得できます：<http://www.pref.nara.jp/item/105033.htm>

生駒山上遊園地

マップ⑤

引き続きケーブルカーに乗って、山上に向かいます。終点の生駒山上駅に着いたら、そこは遊園地！メリーゴーランドなどの可愛いらしい乗り物が楽しめるので、カップルにも子供連れの家族にもおすすめです。プカプカパンダなどのアトラクションに乗って、高い所から奈良盆地を見渡すことができます。入園料は無料（アトラクションは有料）ですので、散歩を楽しみたい方にもお勧めです。

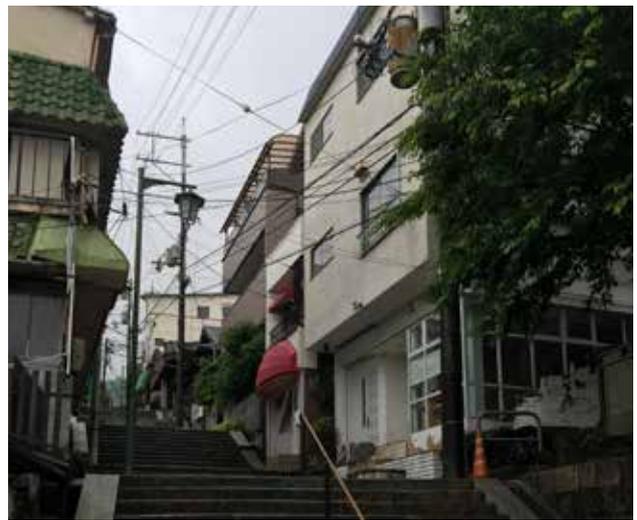
上から奈良県と大阪府を眺めることができます。それだけで、生駒山上遊園地を訪問するのもお勧めです。

営業時間：10：00～17：00  
夏期：10：00～21：00

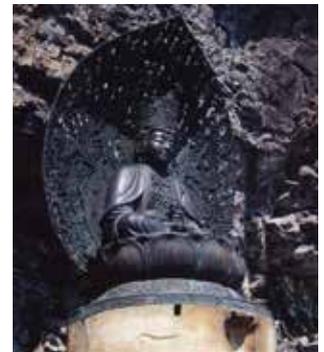
みなさんも、近鉄生駒駅で下車し、ぜひ鳥居前駅からケーブルカーに乗ってみてください！面白くて可愛いケーブルカーと綺麗な街並みの門前町、歴史深い宝山寺、沢山遊べる生駒山上遊園地があります。ケーブルカーのデザインを楽しむのはもちろん、生駒山上遊園地が夏期は午後9時まで営業しているそうですので、山上から奈良盆地の夜景を一望し、完璧な一日の終わりを過ごされてはいかがでしょう。また、2018年にケーブル開通100周年を迎えるということで、様々な企画が検討されているそうです。ぜひ訪れてみてください。

ハマドゥ ムルードゥ

▼プカプカパンダで奈良盆地を一望



▲門前町の独特な街並み



▲門前町の奥に位置する宝山寺と般若窟



▲遊園地まで行くアトラクションの一部にもなっている「ケーキ」と「ドレミ」というケーブルカー



▼生駒山上遊園地から見た夜景▼



# 日本情緒ただよう伝統的な道でハイキング

詳しい情報は生駒の散歩道：生駒市観光情報をご参考下さい。  
<http://www.ikoma-kankou.jp/recommend/course1.html>

「日本の道100選」に選ばれている暗越奈良街道(※)は、ハイカーに人気があるウォーキングコースとして親しまれています。交通アクセスが簡単で、歴史、自然、ハイキングを同時に楽しみたいなら、暗越奈良街道がおすすめです。

※生駒山脈を越え、難波と平城京を最短距離で結ぶ歴史のある道  
今回のルートは南生駒駅～暗峠 所要時間：1時間40分

## 癒し効果が抜群な棚田

棚田の風景は、「美しい日本の歴史風土100選」に選ばれています。初夏の棚田では田植えが始まり、水を張った田んぼの鏡のように輝く様子は素晴らしく美しいです。街道の途中では、美しい棚田を見たり、都会には気づかない自然の大きさ、空気的美しさを感じることができます。涼を感じながら、マイナスイオンをたっぷり浴びることができて、癒し効果が抜群です。



マップ⑥

## 奈良県と大阪府の県境「日本の道」一暗峠



府県境の「暗峠」には、石畳や道標、古い家並みが残っており、昔ながらの風情が感じられます。夕暮れどきには、赤い太陽の光に照らされた歴史ある石畳がより一層輝いて見えます。ここまでたどり着くと非常に達成感があり、ハイキング好きな方にはぜひ体験いただきたいポイントです。

## 日本ならではの風情や情緒を感じます

街道の往来の安全を祈願して建てられた石造阿弥陀如来立像。この街道では、多くの石仏が集中的に建てられています。日本ならではの風情や情緒、古くから受け継がれてきた信仰を感じたい方に、オススメです。



やってみてね。

## 融通念仏宗 日本式の焼香を体験



のどかな住宅地にたたずむ石仏寺は、地域の信者の方々の心の拠り所として古くからある融通念仏宗のお寺です。荘厳な装飾がされた仏堂は煌びやかで、大変印象的でした。日本式の焼香も体験できます。正面焼香台まで進み、右手3本の指(親指、人差し指、中指)で抹香をつまみ、額の前にあげることはせずに香炉に入れます。仏教に興味のある方はぜひ体験してみてください。

マップ⑦

## 若葉溢れる遣唐使のお墓

美努岡萬のお墓。美努岡萬は702年遣唐使の一員として中国に渡航しました。お墓は高台にあり、優しく慈しむかのように、若葉溢れる美しい木に囲まれ、遣唐使の苦勞をねぎらっているようです。中日友好交流の歴史に興味のある方はぜひ見学していただきたいポイントです。



美努岡萬のお墓

## 豆知識

※融通念仏宗とは：浄土教の宗派の一つ。聖応大師・良忍上人が阿弥陀如来から直接伝授された教えである。

※遣唐使とは：630年から894年まで、海外情勢や中国の先進的な技術や仏教の經典等の収集を目的として、日本が唐に派遣した使節である。

石仏寺

南生駒駅



張敏

# スイートな生駒に乾杯！

上田酒造株式会社 **マップ⑧**

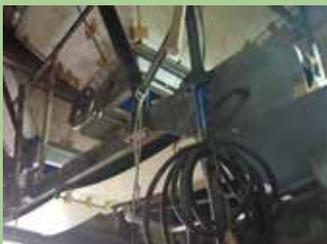
日本酒発祥の地、奈良。生駒市には、天然の井戸水を使用する酒造があります。それは400年にわたる歴史を持つ、上田酒造です。国内の日本酒消費量が減少傾向にある中で、上田酒造は堅調な売上げをキープしています。上田酒造では、酒蔵見学と試飲を体験することができ、個人でも、事前の申込みをすれば対応いただけるとのこと（説明は日本語だが、外国人ももちろんOK！）。歴史ある酒蔵に興味がある方は、奈良県へお越しの際、ぜひ上田酒造に立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

## 日本酒は健康にいい！

精米度の高い日本酒は、二日酔いになりにくいです。また、日本酒には肌をつるつるにする効果も期待されます。健康的に楽しめるお酒、それは日本酒です！

アクセス：近鉄生駒線一分駅より徒歩4分  
 電話：0120-810-136  
 HP：<http://ueda-syuzou.co.jp/>

### 酒造りの工程



1. 日本酒の原料となるお米はここから流れてくる



2. 江戸時代からの井戸(左)と大きな蒸し釜である



3. 甕の中を拝見！



4. 甕の中は深くて暗い



5. 酒と粕を分ける機械



6. 日本酒はアルコール度数別に貯蔵される



## 日本酒試飲体験

日本酒を試飲してみると、フルーティーな味から甘くて微妙に酸味があるものまで、様々な味の違いを実感！日本酒の世界に興味を持つようになりました。



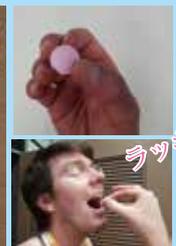
▲上田酒造当主上田宗平氏



▲色々な日本酒を試飲

## 「幻」のレインボーラムネ イコマ製菓本舗

**マップ⑨**



生駒には全国の甘い物好きの方がスイーツで夢に見そうなラムネを届けているイコマ製菓本舗という会社があります。唯一の商品であるレインボーラムネは大変人気があり、幻のように、なかなか手に入りません。

そのカラフルでかわいいラムネを見た人はもちろん、味わえた人はとてもラッキーです。年2回のハガキ抽選で販売を行っています。年間26万通から28万通の応募に対し、当選者は7千名程とか。抽選の受付は例年3月と9月頃なので、HP等でこまめに情報をチェックし、申し込みチャレンジしてみてください！

HP：<http://www.ramune.net/>



## 編集後記

今回の取材にあたり御協力いただいた生駒市観光協会と近畿日本鉄道（株）、宝山寺、生駒山上遊園地、石仏寺、イコマ製菓本舗、上田酒造（株）、カフェ hygge、鹿音をはじめ、生駒市の方々にお礼申し上げます。

『奈の良』

発行元：奈良県知事公室国際課

発行：平成27年8月

本誌に関するご意見、ご質問等はこちらへご連絡ください。

〒630-8501 奈良市登大路町30 奈良県知事公室国際課

TEL：0742-27-8477

メール：iad-nara@mahoroba.ne.jp